

グループ会社 関係者		
ヒアリング 実施日	氏名（敬称略）	所属及び役職等（25年9月末時点）
		療事業部 ■■■■■
2025/12/22	Bw 氏	エア・ウォーター東日本株式会社 甲信越支社 業務部■■■（当社からの出向）
2025/12/23	Io 氏	タテホ化学工業株式会社 経営企画本部■■■ ■■■■■
2025/12/23	Id 氏	タテホ化学工業株式会社
2025/12/23	Ey 氏	エア・ウォーター・メカトロニクス株式会社 取締役 生産技術本部■■■
2025/12/23	Ja 氏	エア・ウォーター東日本株式会社 甲信越支社 新潟支店■■■
2025/12/23	Gb 氏	エア・ウォーター東日本株式会社 取締役 産 業事業部■■■ 兼 関東支社■■■
2025/12/23	Ge 氏	エア・ウォーター防災株式会社 調達・生産部 門 調達総括部 工事調達部 ■■■■■
2025/12/23	Bl 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経 営管理総括部 ■■■■■
2025/12/23	El 氏	デンケン・ハイデンタル株式会社 経理財務部 ■■■
2025/12/23	Jp 氏	退職者（元エア・ウォーター・エコロッカ株 式会社 代表取締役社長）
2025/12/24	T 氏	エア・ウォーター・エンジニアリング株式会 社 調達部 ■■■■
2025/12/24	Jn 氏	エア・ウォーター東日本株式会社 執行役員 医療事業部■■■ 兼 医療コンプライアンス■■■ ■■■■■
2025/12/24	I 氏	エア・ウォーター・メカトロニクス株式会社 代表取締役社長
2025/12/24	Eb 氏	エア・ウォーター・エレクトロニクス株式会 社 特殊材料事業部 事業推進部 ■■■■■ ■■■■■ ■■■■■ ■■■■■ ■■■■■
2025/12/24	W 氏	タテホ化学工業株式会社 執行役員 経営企画 本部■■■

グループ会社 関係者		
ヒアリング 実施日	氏名（敬称略）	所属及び役職等（25年9月末時点）
2025/12/24	Jd 氏	エア・ウォーター・エレクトロニクス株式会 社 代表取締役社長
2025/12/24	Dr 氏	エア・ウォーター東日本株式会社 取締役 事 業企画部 兼 地域新事業部
2025/12/24	Ga 氏	エア・ウォーター東日本株式会社 経営管理部 （当社からの出向）
2025/12/25	Bo 氏	大山ハム株式会社
2025/12/25	Cr 氏	タテホ化学工業株式会社
2025/12/25	Ab 氏	エア・ウォーター・エンジニアリング株式会 社 製品開発部
2025/12/25	Ap 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経 営管理総括部 経営管理部
2025/12/25	Iv 氏	エア・ウォーター防災株式会社 調達・生産部 門 調達総括部
2025/12/25	Hb 氏	エア・ウォーター・プラントエンジニアリン グ株式会社（当社からの出向） 経営企画部 兼 管理本部 常務取締役
2025/12/26	Dz 氏	エア・ウォーター東日本株式会社 関東支社東 京産業支店
2025/12/26	Cp 氏	エア・ウォーター防災株式会社 出向グローバ ルワイドインターナショナル
2025/12/26	Hn 氏	エア・ウォーター産業・医療ガス株式会社 産 業事業部 ガス部
2025/12/26	Fz 氏	エア・ウォーター・エコロッカ株式会社 代 表取締役社長
2025/12/26	Cd 氏	エア・ウォーター・プラントエンジニアリン グ株式会社（当社からの出向） メンテナンス 事業部 技術管理部
2025/12/29	Jo 氏	エア・ウォーター防災株式会社 営業部門 防 災事業部 東部営業部

グループ会社 関係者		
ヒアリング 実施日	氏名（敬称略）	所属及び役職等（25年9月末時点）
2025/12/29	Ij 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 プラント総括部 ■■■■■
2025/12/29	Aa 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 プラント総括部 ■■■■■
2025/12/29	Bk 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経営管理総括部 ■■■■■
2025/12/29	Bw 氏	エア・ウォーター防災株式会社 営業部門 医療事業部 ■■■■■
2025/12/30	Dk 氏	エア・ウォーター防災株式会社 役員■■■■■ ■■■■■ 専務取締役
2026/1/5	F 氏	エア・ウォーター防災株式会社 営業部門 医療事業部 ラドセーフ技術部 ■■■■■
2026/1/5	Fo 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 プラント総括部 営業部
2026/1/5	Af 氏	エア・ウォーター防災株式会社 調達・生産部門 生産総括部 生産管理部 ■■■■■
2026/1/6	Bf 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経営管理総括部 ■■■■■
2026/1/7	Bk 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経営管理総括部 ■■■■■
2026/1/7	Fl 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 プラント総括部 営業部
2026/1/7	Hg 氏	エア・ウォーター防災株式会社 営業部門 防災事業部 西部営業部 ■■■■■
2026/1/8	Ah 氏	日本ヘリウム株式会社 取締役 ■■■■■ ■■■■■
2026/1/8	Ho 氏	エア・ウォーター西日本株式会社 九州支社 西九州支店 ■■■■■
2026/1/8	W 氏	タテホ化学工業株式会社 執行役員 経営企画本部■■■■■
2026/1/8	Df 氏	新潟液酸株式会社 （当社からの出向）
2026/1/8	Ct 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部

グループ会社 関係者		
ヒアリング 実施日	氏名（敬称略）	所属及び役職等（25年9月末時点）
		門 プラント総括部 計画部
2026/1/8	Bs 氏	エア・ウォーター・エレクトロニクス株式会 社 常務取締役
2026/1/9	Cr 氏	タテホ化学工業株式会社
2026/1/9	Ia 氏	エア・ウォーター防災株式会社 営業部門 防 災事業部 船用部 [REDACTED]
2026/1/9	Dx 氏	上海爱沃特国际贸易有限公司（上海 AW 国際 貿易） 総経理 董事長 （当社からの出向）
2026/1/10	Bk 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経 営管理総括部 [REDACTED]
2026/1/14	Aa 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部 門 プラント総括部 [REDACTED]
2026/1/15	Ad 氏	エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社 管 理本部 経理部 [REDACTED]
2026/1/16	Jc 氏	エア・ウォーター・エコロッカ株式会社 製造 部 取締役（[REDACTED]）
2026/1/16	Bk 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経 営管理総括部 [REDACTED]
2026/1/16	Fq 氏	AIR WATER VIEAR 社 AM CO.LTD. [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]（当社からの出向）
2026/1/18	Gc 氏	退職者（元エア・ウォーター防災株式会社）
2026/1/19	Cz 氏	株式会社プレシア 埼玉工場 [REDACTED]
2026/1/19	Bp 氏	株式会社プレシア 経理部 [REDACTED]
2026/1/19	Gf 氏	エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社 取 締役 管理本部 [REDACTED]
2026/1/21	Jk 氏	株式会社プレシア 生産本部 取締役生産本部 [REDACTED]
2026/1/21	Jl 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部 門 医療技術総括部 設計部 [REDACTED] [REDACTED]
2026/1/21	Di 氏	大山ハム株式会社 取締役企画管理 [REDACTED]

グループ会社 関係者		
ヒアリング 実施日	氏名（敬称略）	所属及び役職等（25年9月末時点）
2026/1/21	Da 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 防災技術総括部
2026/1/21	Br 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 防災技術総括部 東部技術部
2026/1/21	Al 氏	エア・ウォーター防災株式会社 調達・生産部門 調達総括部 工事調達部
2026/1/21	Ap 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経営管理総括部 経営管理部
2026/1/21	Fs 氏	エア・ウォーター防災株式会社 管理部門 経営管理総括部 経営管理部
2026/1/21	Fe 氏	大山ハム株式会社
2026/1/22	Ii 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 開発総括部
2026/1/22	Cc 氏	エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社 管理本部 経理部
2026/1/22	C 氏	元株式会社九州屋
2026/1/22	E 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 医療技術総括部 医療工事事務部
2026/1/22	Eu 氏	株式会社プリンテック 取締役 経営管理部
2026/1/22	Hi 氏	エア・ウォーター防災株式会社 開発・技術部門 プラント総括部
2026/1/23	Cw 氏	エア・ウォーター西日本株式会社 事業統括本部 市場開発部
2026/1/23	Dj 氏	エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社 管理本部 経理部
2026/1/23	Il 氏	エア・ウォーター西日本株式会社 事業統括本部 エネルギー部
2026/1/23	Jh 氏	エア・ウォーター防災株式会社 役員 会長

グループ会社 関係者		
ヒアリング 実施日	氏名（敬称略）	所属及び役職等（25年9月末時点）
2026/1/23	B氏	エア・ウォーター防災株式会社 役員
2026/1/23	Iu氏	エア・ウォーター西日本株式会社 経営管理本部
2026/1/23	Fk氏	エア・ウォーター防災株式会社 営業部門 医療事業部 東部営業部
2026/1/23	Js氏	エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社 営業本部業務用営業統括部
2026/1/23	Jp氏	退職者（元エア・ウォーター・エコロッカ株式会社 代表取締役社長）
2026/1/27	Bo氏	大山ハム株式会社 名古屋営業所
2026/1/29	Fz氏	エア・ウォーター・エコロッカ株式会社 代表取締役社長
2026/1/30	Ba氏	Air Water India Private Limited (当社からの出向)
2026/1/30	Di氏	大山ハム株式会社 取締役企画管理部
2026/1/30	Gf氏	エア・ウォーターアグリ&フーズ株式会社 取締役 管理本部

外部 関係者		
ヒアリング 実施日	氏名（敬称略）	所属及び役職等（25年9月末時点）
2025/12/15	Hh氏	Cc 会計税務事務所
2026/1/13	Av氏	Cd 社（AW 防災関連）

別紙2 デジタル・フォレンジック調査の概要

第1 当初実施したレビュー手続

当委員会は、本調査の目的である当社取締役及びコーポレート部門による指示や関与の有無並びにその内容を解明するための主要な調査手続として、デジタル・フォレンジック調査を実施した。具体的にはサーバー上のメールデータ、会社貸与のPC及びスマートフォン並びにタブレットのファイルデータを可能な限り保全収集し、調査目的に合致する範囲を確定したうえで、削除データの復元や暗号化の解除、重複削除及びチャットのスレッド化を実施しデータベース化を行った（当該処理について、以下「プロセッシング」という。）。保全収集の対象者は以下のとおりである。

1 データ保全収集対象者

① 2018年3月から2025年10月の期間内に当社取締役（社外取締役は除く。）、常勤監役、カンパニー長、ユニット長であった者及び重要な関係者として当委員会が指定した者・・・92名

② 2025年10月時点の当社内部監査室、連結管理室、財務・IR戦略室、グローバル戦略推進本部、総合企画グループ、コンプライアンス室、事業管理室の役職員で当委員会が指定した者（本件事案の発覚並びに当委員会の設置に係る直近のコミュニケーションを確認する目的で、2025年4月1日から2025年10月31日までのチャットデータのみを保全対象とした。）・・・115名

③ 調査の過程で必要と思われた場合のみデータのレビューを実施する前提であらかじめ保全のみ実施し、結果としてレビューを実施しなかった者・・・14名

保全収集したデータのうち、①②の対象者について、調査の範囲とした2018年3月1日以降のメールの本文及びチャットデータに対してキーワード検索を実施し、321,771件の文書をレビュー対象とした。

2 データ保全収集

当委員会は、当社の事務局等に対してIT環境に関するヒアリングを実施し、対象データ及び収集可能な範囲を確認したうえで、調査対象者に紐づくデータの保全収集を実施した。

なお、調査対象期間とした2018年3月から2025年10月の期間内において、当社はメーラーを[]から[]に段階的に移行している。

データ種別	対象	保全収集手法
サーバーメール及び チャット ()	全件	当社の IT 部門担当者が管理アカウントを用いてダウンロードしたデータを当委員会が受領した。
メールアーカイブデータ ()	全件	当社の IT 部門担当者が管理アカウントを用いてダウンロードしたデータを当委員会が受領した。
会社貸与 PC	67 台	フォレンジックツールである FTK Imager 及び TX1 を用いて当委員会が保全収集した。
会社貸与スマートフォン	55 台	フォレンジックツールである Cellebrite Inseyets 並びに iTunes Backup を用いて当委員会が保全収集した。
会社貸与タブレット	9 台	フォレンジックツールである Cellebrite Inseyets 並びに iTunes Backup を用いて当委員会が保全収集した。

3 データプロセッシング

(1) データプロセッシング

受領したサーバーメールデータ及びチャットデータに対して、レビュープラットフォームである Relativity 社製 Relativity One (以下「Relativity One」という。)のプロセッシング機能を使用して、コンテナファイルの展開及び重複ファイルの排除を実施した⁵⁰。文字認識処理 (OCR) は Relativity One の機能により、データプロセッシングと同時に実施された。

(2) レビュープラットフォームへの展開

Relativity One のレビューワークスペースにプロセッシング後の文書をアップロードし、全文書に対してインデックス処理を行った後、キーワードを用いて検索を行った。

本項のレビューにおいて使用したキーワードの一例を以下に挙げる。主に抽出を試みたドキュメントの類型は、費用や損失の先送り又は売上の先行計上を企図するもの、業績の粉飾・改ざんを企図するもの、業績に対するプレッシャーを示唆するもの、監査法人への発覚を逃れようとするもの等である。

使用したキーワードの一例
((利益 w/5 増加) OR (費用 w/5 削減)) AND (今後 w/20 処理)
減損 w/5 (先送り OR 分割 OR 一括 OR 振替 OR 後ろ倒し OR 後倒し OR 見直し OR 回避 OR 停止)
費 w/10 (前倒し OR 資本 OR 資産)

⁵⁰当初実施したレビュー手続及び追加レビュー手続を総合して、スレッド化及び重複排除後のデータ件数として () は 8,640,137 件、 () は 4,961,772 件のデータに対してプロセッシングを実施し、合計 13,601,909 件の文書を Relativity One のレビューワークスペースにアップロードした。

使用したキーワードの一例
(売上 OR 売り上げ) w/10 (前倒し OR 先行)
(数字 OR 業績 OR 成績) w/5 (作る OR つくる OR 作ろう OR つくろう OR 作れ OR つくれ)
鉛筆 w/5 (なめ OR 舐め OR ナメ OR ナ)
(監査 OR 会計士 OR ■■■ OR ■■■ OR ■■■) AND (実地棚卸 OR 実棚 OR 期末棚卸 OR 棚卸)
怒鳴られ OR どなられ OR 怒鳴る OR どなる OR 叱責 OR 叱られ OR しかられ OR 怒号 OR 逆鱗 OR 激昂 OR 机を叩 OR 机をたた
(1兆 OR 一兆 OR 1兆) w/10 (達 OR 足 OR 売上)
((業績 OR 収益 OR 利益 OR 予算 OR 計画 OR 目標 OR 赤字 OR 上期 OR 下期) w/5 (達成 OR クリア OR クリア OR 未達 OR 改善 OR 悪い OR 悪化 OR 厳しい)) AND (ピンチ OR ビンチ OR 非常に OR 努力 OR 圧縮 OR 難し OR 厳し OR 困難 OR ギリギリ OR キリギリ OR 積み増し OR 増増し OR 上積み OR 積み上げ OR 積み上げ OR 積みまれ OR できな OR 頭を使って OR 知恵を OR 最善 OR 必達 OR 何として OR なんとかして OR リカバリー OR リカバー OR 挽回 OR 対応策 OR 削減案 OR 補填 OR 未達 OR 改めて OR 再報告 OR 再構成 OR 捻出 OR 精一杯 OR 早急に OR (時間 w/3 ない) OR 徹底 OR 会長 OR ゼロ OR ゼロ OR 内部処理 OR 自助努力 OR 実力値)

4 レビュー

(1) レビューの対象

キーワード検索で抽出した文書に対してレビューを実施した。また、キーワード検索の抽出条件に合致しないデータについても、本調査との関連性が高いと思われたメール、チャット、SMS、PC内資料データのレビューを実施した。

(2) レビューの視点

主に以下の視点をもってレビューを実施した他、特定のテーマに関連するドキュメントを検索して併せて検討を行った。

- ① 疑義に関連する関与者、時期及び手口等の事実関係や経緯の確認
- ② 疑義に関連する内部及び外部とのコミュニケーション内容の確認
- ③ 類似事案や関連するその他の不適切行為の有無の確認

(3) レビューの結果

レビューの結果得られた発見事項は1,097件であり、必要に応じて関係者へのヒアリングや書面確認等を実施した。

第2 AW 防災関係者を対象とする追加レビュー手続

当初は前項に示した範囲でのレビュー手続を想定していたところ、本調査を進める過程においてAW 防災が本件重要な調査対象に追加されたことを受け、追加のレビュー手続を実施した。

1 データ保全収集対象者

AW 防災における本件不適切な会計処理の重要な関係者として当委員会が指定した者・・・20名

(前項のレビューにおいて保全収集済の6名を含む。)

保全収集したデータのうち、17名の対象者について調査の範囲とした2018年3月1日以降のメールの本文及びチャットデータに対してキーワード検索を実施し、14,687件の文書をレビュー対象とした。残り3名については、関係する事案の内容に鑑みて、個別に検索を実施した。

2 データ保全収集

手続内容は前項と同様のため割愛する。本項で新たに保全したデータは以下のとおり。

データ種別	対象	保全収集手法
サーバーメール及びチャット ()	全件	(前項と同様)
メールアーカイブデータ ()	全件	(前項と同様)
会社貸与 PC	9 台	(前項と同様)
会社貸与スマートフォン	4 台	(前項と同様)
会社貸与タブレット	2 台	(前項と同様)

なお、キーワードについては、前項で使ったものの一部に本事案固有の単語を追加したものを使用した。

3 レビュー

手続内容は前項と同様のため割愛する。レビューの結果得られた発見事項は30件であり、必要に応じて関係者へのヒアリングや書面確認等を実施した。

第3 調査妨害に係る追加レビュー手続

前項までの手続に加え、本調査が開始した後において、当社グループの従業員による調査妨害というべき行為が行われたことを受け、更に以下のとおり追加のレビュー手続を実施した。

1 データ保全収集

追加レビュー手続においては、サーバーメール () のみを保全収集対象とした。手続内容は前項までと同様である。保全対象者は以下のとおり。

2025年10月時点の当社取締役、社外取締役、常勤監査役、社外監査役、ユニット長並びに内部監査室又は連結管理室の在籍者で当委員会が指定した者・・・48名

保全収集対象期間は当委員会が設置された 2025 年 10 月 9 日から、2026 年 1 月 9 日までの期間とし、前項までの保全収集対象者においては不足する期間のデータの収集を新たに行った。メールの本文及びチャットデータに対してキーワード検索を実施し、9,089 件の文書をレビュー対象とした。使用したキーワードは、前項までに使用したもの的一部に加え、本レビューの目的に照らして必要な単語を追加したものである。

2 レビュー

前項記載の保全収集対象期間において、当委員会による調査及び会計監査人への対応を妨害するようなコミュニケーション、例えば、ヒアリングやアンケートにおいて真実を述べない、虚偽の供述を行う、書類やシステム上の数値をねつ造若しくは改ざんする等の行為を検討若しくは要請するものが見られないかを確認した。本レビューの結果、該当するドキュメントは検出されなかった。

なお、本レビューは、会社が管理・保全している電子メールアカウント及びチャットを対象として実施したものであり、私用端末及び私用アカウント上のコミュニケーションや、口頭のみで行われたやり取り等についてまで網羅的に把握するものではないことから、その点において一定の限界がある。

別紙3 社内リニエンシー制度の対象

対象	期間	内容
当社グループ会社	2025年12月3日～2026年1月7日	減免（売上不正・在庫不正については一部期間で一律免除）
AW 防災、AW メディエイチ、AW リンク	2026年1月5日～2026年1月13日	一律免除
当社ユニット（デジタルユニット・インダストリアルガスユニット・ガスプロダクツユニット・エネルギーソリューションユニット・メディカルプロダクツユニット）及び当社子会社（AW 東日本、AW 西日本、産業医療ガス、AWMX、AW 防災）	2026年1月7日～2026年1月13日	減免
エコロッカ	2026年1月8日～2026年1月13日	一律免除
AW リアライズ	2026年1月13日～2026年1月14日	一律免除
リニエンシー周知徹底プログラム参加者	実施日の当日と翌営業日	一律免除
AWMX、AW 北海道（子会社含む。）、AW 東日本、AW 西日本	2026年1月30日～2026年2月2日	一律免除 （申告対象事案は原価付替事案のみ）